

まちのきこり人育成講座第 5 回 活動報告

作成：裏川照雄 平成 25 年 5 月 4 日(土)

1. 活動場所 まなびの森～下大久保竹林
2. 活動日 平成 25 年 5 月 4 日(土) 晴れ
3. 担当：高崎、裏川
4. 参加者：蒲田、岡島、松永、瀧口、瀧口（朱）清水、館、辻、南条
5. 受講生：13 名（1 名は午前中のみ）
6. 内容：
 - ①9：00 からコンテナ前で 30 分ほど竹の生態などについての座学をやった。質問も出てきたし、ある程度普通の樹木とは違うことは理解されたと思う。
 - ②話の内容については後から「初めて知った」とか「よく理解できた」とのありがたい言葉もかけられた。
 - ③その後下大久保の竹林へ移動し、最初は主に真竹の間伐を中心に行った。（指導は高崎さん）
 - ④11 時ごろからは竹ポットの材料調達のため孟宗竹を倒してもらい、最後の 10 分くらいでタケノコを掘った。
 - ⑤12 時過ぎにはまなびの森へ戻り、昼食。
 - ⑥1 時から竹ポットの作り方説明をし、作成にとりかかっていた。 （直根の説明等）
 - ⑦一人 2、3 個は作っていただき、林内へ入りカエデやエノキの実生苗を探し、ポットへ植えていただいた。個数を数え忘れたのは私のミスです。数えておくべきでした。
 - ⑧あとは高崎さんから次回の講座案内と会長からの挨拶があり 15：00 講座は終了となった。
7. その後、余禄で受講生の伊達さんが真竹を使っの工作のさわり部分を披露してくれた。興味のある方は一生懸命に聞き入っていた。



協力しあっての作成です



臨時講座（竹細工）風景